



あらためての当院の紹介になりますが、当院は

「一般病床」と「療養病床」の 「ケアミックス型の病院」です

住み慣れた自宅で1日でも長く生活してもらいたい、
ただ自宅での継続が困難になってきた時には、困られないように
当院の特徴を生かし地域の受け入れ先となれるように取り組んでおります。

「もう少し・・・」「あともう少し・・・」「何とか・・・」

当院では療養目的の入院はもちろん、ちょっと困った時の
短期・中期の入院についても相談可能です。

ショートステイ先 が見つからない

「人工呼吸器・NIPPV・CPAP/BIPAP etc」

- ・呼吸器を装着している & 各種医療機器の管理等が必要な患者様
- ・医療行為、処置が必要な利用者様

難病 の方のお受入れも前向きに検討させていただきます。

入院期間中も3職種（PT・OT・ST）、リハビリ対応可能です。

褥瘡 「なかなか治癒しない、病状が悪化傾向にある」

急性期病院では入院の対象とならず、自宅での介護も負担が増加
→ 当院で内科医による全身状態・栄養の管理と皮膚科専門医
によるフォローも対応可能です。

最近、**認知面・老衰** 等により **食事が食べれていない** (食事摂取量が不安定)

利用者さんの咀嚼・嚥下能力に不安

提供されている食事形態で食事介助を続けていても大丈夫？



当院のSTの派遣：応相談可能

当院ではVF検査（短期入院10～2週間）で嚥下能力の評価、食事介助の方法・食事形態の見直しも含めた入院相談も可能です。退院後ご希望・ご要望があれば訪問させていただくことも出来ます。



(レスパイト) 短期だけでなく**中期のご相談**も承っております

自宅（在宅）で頑張っていたが・・・

家族背景 主たる介護者が入院となり、退院のメドも分からず自宅での生活継続が困難な状況となり受け入れ先を探している。

施設入所・入居待ち 自宅での生活継続が困難で施設入所・入居の方針となったが、希望している施設に空きがない、直ぐに施設に入るのは不安等、入院にて経過観察、入所・入居待ちをしたい。

病状的な不安 急性期病院を緊急受診したが、入院とはならず、自宅に帰ってきたものの経過を見ていくには不安。
急性期病院に入院し検査・治療を終え、退院の話が出てきたが、直ぐに自宅へ戻るのは不安・・・。

お気軽にお問合せください。よろしくお願いたします。

天仁病院 地域医療連携室

病院代表 TEL 072-939-8561

医療相談員/入退院調整看護師

地域直通 FAX 072-939-8566